



9月号

令和5年8月31日

横浜市立東中田小学校

校長 中島 早苗

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEBページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

夏休みが明けて

校長 中島 早苗

今年の夏の暑さは大変厳しいものでした。夏休み中は、連日、各地での最高気温の更新が伝えられました。立秋を過ぎた頃からの気温の変化に期待はしてみたものの、なかなか思うように下がらず、まだまだ暑い日が続きます。

38日間の長い夏休みを終え、子どもたちが学校に戻ってきました。久しぶりの登校である8月28日の朝には職員全員で子どもたちの学校生活のスタートを大切にする気持ちをもって迎え入れました。夏の疲れが出たり、心が不安定になったりする長い夏休み明けは、特に子どもたちの様子を丁寧に見ていきたいと考えています。また、子どもたちが学校生活のリズムを取り戻すためには、少しエネルギーを必要とします。早寝早起きを心がけ、朝食をしっかり食べて登校できるように保護者の皆様にはご支援をお願いします。

今年は地域のお祭りも多く開催されました。5つのお祭りに参加させていただきましたが、4年ぶりの開催というところが多く、地域の方のご尽力に頭が下がる思いでした。どの会場でも祭りを心から楽しむ本校の子どもたちのはじけるような笑顔を見ることができました。今年新たに始動した、横浜中田ジュニアマーチングバンドの一員として演奏し、多くの祭りを盛り上げる子どもたちの姿も見ることができました。中田連合自治会サマーフェスティバルでは、6年生有志の子どもたちがゲームの内容を考え、コーナーを運営し、来場者を楽しませていましたが、小さい子どもたちに対する優しい声かけに感心しました。

夏休み前の朝会で、「学校があるときにはなかなかできないけれど、長い休みだからこそできることをやってみよう。」と話しました。校舎を回ると、夏休みにがんばったことを話しかけてくれる子どもたちが多くいます。教室では、夏休みの体験やがんばったことの伝え合いが行われています。夏休みのチャレンジや経験そのものが大きな学びであり、一つの糧となって、今後の学びにもつながります。職員も、夏休み中、様々な研修や、環境整備、授業準備に取り組みました。研修内容は多岐に渡り、私達自身も学びを深めました。大人になっても学びが続き、学び続けることの大切さと楽しさを子どもたちに伝え、得た知見を教育活動に生かしていきたいと考えています。

夏休み明け、学習では前期のまとめに入ります。冒頭でも触れたように、残暑の厳しさが予想されます。熱中症対策にも十分に心を配りながら、教育活動に取り組んでまいりますので、保護者、地域の皆様には今後ともご理解・ご協力をよろしくをお願いします。

東中田小学校 学校教育目標

自ら かがやく、ともに かがやく